

小城市立歴史資料館『華やかに拓く活性化プロジェクト』
Ogi Historical Archive Special Exhibition

ku sou kan
空・創・感

ー現代を描く郷土の表現者たちー
「創造のガラス壁ギャラリー」展示 [小城市歴史資料館2階]

K o g a K a t s u n o r i

古賀克徳展



「老舗～下駄～」 日展 2019

2021年2月9日(火)～3月7日(日)

9:00～17:00

※最終日は13:00時まで

●ギャラリートーク 2月20日(土) 14時～

主催：小城市教育委員会 企画協力：黄美会（小城高校美術部OB）

問合せ先：小城市立歴史資料館 TEL：0952-71-1132

『創造のガラス壁ギャラリー』
古賀克徳 作品紹介



古びた酒蔵 東光展 1992

現代建築とはひと味違う古いものに心が動かされて描いた。



古びた酒蔵 西日本美術展 1993

白壁や朽ちた柱など随所に歴史が感じられる。



旧家 東光展 2000

郷土で消えかかる昔の建造物の重厚な作りに魅力を感じた。



古びた酒蔵 東光展 1992

暖色をメインに彩色して、季節感をイメージした。



蔵 日展 2011

和紙を使ってマチエールを工夫し、重厚な感じを出した。



老舗～箸～ 東光展 2014

落ち着いた雰囲気の商品格ある老舗(箸)を描いた。



老舗 東光展 2015

室内の奥行き感や生活感が伝わるように描いた。



老舗 日展 2016

下駄屋の老舗の店先を、正面からじっくりあぶり出すように描いた。



老舗～下駄～ 日展 2019

茶から暗色の色彩の中に、赤や青、緑、オレンジをちらちら入れることで、画面が活性化していくよう描いた。